



被災地に、花の苗を届けませんか？



チームしらかし華の会

会の目的： 被災地緑化を通しての復興支援

具体的には、まず宮城県女川町にアジサイの植栽を！



女川町でのボランティア活動が会設立のきっかけです。

4月11日撮影



泥出し・瓦礫撤去の
お手伝いをした頃

(4 / 11 ~ 16)

5月19日撮影



津波で折れながら花
を咲かせた桜の再生
のお手伝いをした頃

(5 / 14 ~ 21)

9月17日撮影



仮設住宅への野菜の
宅配のお手伝いをし
た頃

(9 / 15 ~ 18)

女川町福祉センターからのパノラマ

女川町の津波桜 “さくらたん”



こんなに綺麗に咲いてた桜が



津波で碎かれ、それでも花が！



日本花の会の樹木医さんが治療



FM災害女川の若者が
名前を付けてくれました

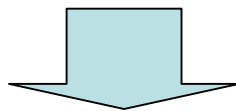




なぜ、アジサイなの？

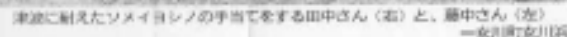


- * ゆくゆくは、“さくらたん”を中心としたさくら公園を
(女川桜守りの会：1万本計画、 さくらは女川町の花！)
- * さくらの下草(根の保護)にアジサイが良い
(日本花の会の助言)
- * 泉の森に、綺麗なアジサイが多い



挿し木でアジサイの苗を育て、
被災地に植えよう





斎復活の花咲かせて
町民有志が「守る会」結成

女川町中々村で、海苔の産地を多分にかゝる場所にあると確信すると、民有が「女川町の金（銀）一を喰ひた」性ほとんが格好で喰ひたいのだ、吾川、樹木助は草堂とぞた、町屋は「おはれ何とて花を喰ひたてはいいと願つてゐる。

樹木医診断
応急手当

尾念手並ニテ

[illegible]

==石塘市的大街謀殺案與同犯==

「奇跡の桜」を支援

女川町に泉の森のアジサイを植樹



西郷隆盛に往任伊藤博文（さん（63歳）と市川
10人が、東日本大震災で津波の被害を受けた
宮城県牡鹿郡女川町で奇跡的に残ったツタメイ
コシノの養生に取り組んで、

伊藤さんとは、3年前の定年を機にボストンでアブダビまで出張して自衛隊と自衛官の懇談に携わっていた。今年4月、日米親善の道程を終った友田町に在住の学時代からの友人、建築師志生さん（55歳）と、建築好きを伝は、今にも立ち枯れたような木の下が、3輪車を停げた」といふ話を聞いた。「なんとまたこの機会を失った」といふ相聞は、榎木さんとは異なる。田中の娘の心とへ向いた。「長距離中で桂がほどとどいて技術に困らず育ちの中小企業が出された。その面白さを知った。その伊藤さん、おれは、関係は、想以上に、

大和屋質店

して給飼を飼料、鼠の森に多く生じ、棒し木での咬傷も比較的容易であることから7月からの棒し木での咬傷を抑制した。道産会社との協力もあって、ガタアジサイなど6種類300本の苗木を育てている。

[illegible]

女川町民会を合併させた「女川町民会」をともに顧問の間に組織を行なった。町民会の希望である税を町から支払った。また、アジサイ以外には、被服の縫製にも取り組んでいけば、と伊藤さん。

町会では、アジサイを育てるボランティアを募集している。会費は年間2千円。高校生は無料。問い合わせ先、町会／046（275）9304。伊藤さん。



三陸と女川町の将来



三陸復興国立公園構想

- * 350Kmの遊歩道
- * 復興公園で観光振興
- * 津波非難路も整備

女川町復興の青写真

計画決定はまだまだ先だが、水産と観光が2本柱となり、公園緑化は、今後ますます重要

これまでの活動

- * 市役所みどり公園課に相談し、スポーツ・よか・みどり財団の泉の森自然観察センター“しらかしのいえ”とグリーンアップセンターの協力を得て、活動することになりました(活動拠点： しらかしのいえ)。
- * 8月に、市民活動センターに団体登録をしました。
- * 7 / 15 , 16 に挿し木をしました(290株)。
 - ・綾瀬市の有)奥造園土木様から資材提供、技術指導をいただきました。
- * 9 / 4、 10 / 16 に植え替えをしました。



今後の活動予定

* 被災地での苗植え付けのため、堆肥作りもやっています。

* 来春、女川町に植栽に行く予定です。

- ・女川町社会福祉協議会と連携しています。
- ・まずは、仮設住宅まわりの緑化が目標です。

* 来年は、アジサイ1000株を目指します。

- ・現地の要望も伺い、アジサイ以外の花にもチャレンジします。



9/24 堆肥作りの枠を作りました

活動の詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.geocities.jp/teamsirakasi/index.html>

チームしらかし華の会

検索

11 / 15 9時から、FMやまと(77.7MHz)朝ラジホッとスクランブルに出演します。聴いて下さい。



会員募集



被災地のために何かしたいと思ってる方、ご一緒にいかがですか？

* 会員：一緒に活動していただける方

(会費：年2000円, 高校生は無料)

* サポート会員：活動はできないけど、活動費を援助していただける方。

(会費：年2000円、希望者にはアジサイ苗をお届けします)

あるいは、物資(苗・球根、肥料など)を提供していただける方も歓迎です。

* 賛助会員：資金・物資等を提供していただける団体・企業

(会費：1口1万円)・・・ホームページに貴企業の紹介を掲載します。

< 連絡先 >

(代表) 伊藤 健一 tel: 046 - 275 - 9304

e-mail: kenchiyo@jcom.home.ne.jp

(事務局 / 会計) 弘中 健一 tel: 046 - 268 - 9243

e-mail: hisander@gmail.com